

## 2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社トリドリ 上場取引所 東  
コード番号 9337 URL <https://toridori.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 中山 貴之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 森田 一樹 TEL 03-6892-3591  
定時株主総会開催予定日 2024年3月28日 配当支払開始予定日 -  
有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

## (1) 連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	3,222	56.8	3,032	61.0	123	-	115	-	133	-
2022年12月期	2,054	94.2	1,883	92.4	△370	-	△393	-	△565	-

(注) 包括利益 2023年12月期 133百万円（-） 2022年12月期 △565百万円（-）

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	43.18	39.97	11.9	4.2	3.8
2022年12月期	△203.41	-	△104.8	△22.9	△18.0

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 -百万円 2022年12月期 -百万円

(注) 1. 当社は、2022年10月11日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。2022年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。  
2. 2022年12月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	3,289	1,189	36.1	383.47
2022年12月期	2,238	1,056	47.0	340.31

(参考) 自己資本 2023年12月期 1,187百万円 2022年12月期 1,053百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	△11	△110	612	1,671
2022年12月期	△454	△10	1,429	1,181

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年12月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

## 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	39.7	4,200	38.5	450	263.8	430	272.2	280	109.4	90.43

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 4「1. 経営成績の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2023年12月期	3,096,400株	2022年12月期	3,096,400株
2023年12月期	24株	2022年12月期	—株
2023年12月期	3,096,399株	2022年12月期	2,778,693株

(注) 当社は、2022年10月11日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。2022年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	2,736	63.9	2,717	63.4	43	—	83	—	114	—
2022年12月期	1,669	89.6	1,662	89.5	△254	—	△249	—	△706	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	37.05	34.30
2022年12月期	△254.30	—

(注) 1. 当社は、2022年10月11日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。2022年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 2022年12月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

3. 2023年12月期の売上高については「toridori base」における顧客獲得が好調に推移した結果、2,736百万円（前年同期比+63.9%）となり、売上総利益は2,717百万円（同+63.4%）となりました。また、人件費、広告宣伝費を中心に販売費及び一般管理費が増加したものの、売上高の増加により、営業利益は43百万円（前年同期は△254百万円）、経常利益は83百万円（前年同期は△249百万円）、当期純利益は114百万円（前年同期は△706百万円）となりました。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	2,889	1,170	40.4	377.35
2022年12月期	2,157	1,056	48.8	340.31

(参考) 自己資本 2023年12月期 1,168百万円 2022年12月期 1,053百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、経済や社会活動が正常化に向けて進行している一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う世界的な原材料や資源価格の高騰、円安の進行などが物価上昇を引き起こし、当社グループを取り巻く環境は依然として不透明な状況が続いております。

そのような状況下におきましても、当社グループが属するインターネット広告市場は、2022年には前年比14.3%の増加という成長を続けております。

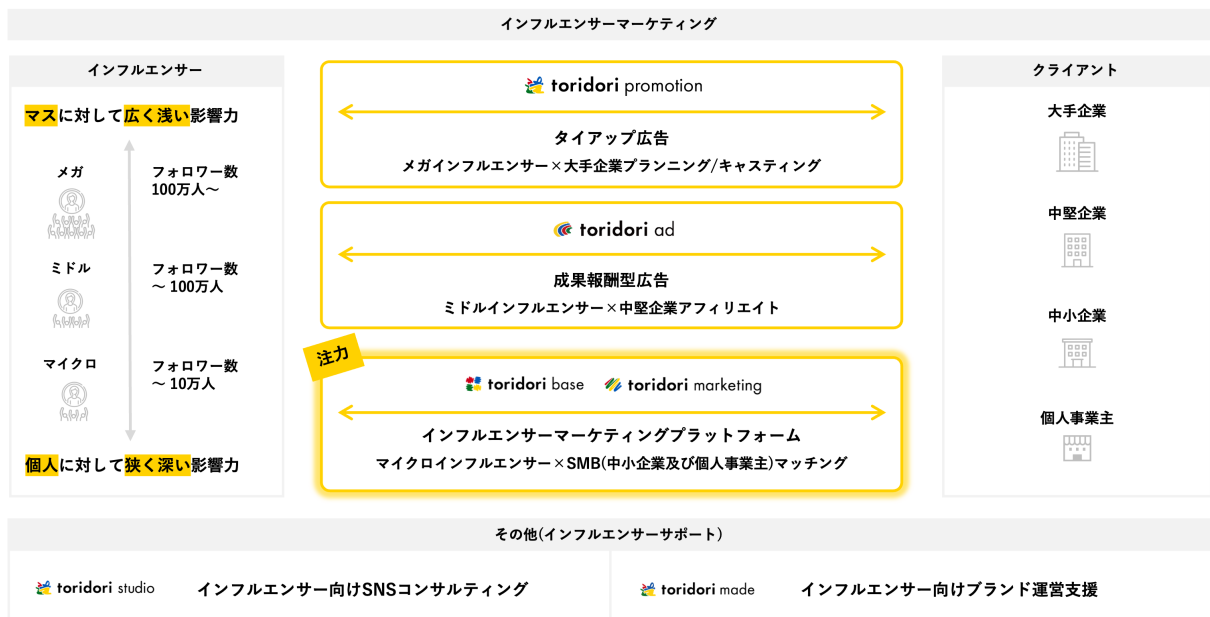
このような事業環境の下、当社グループはインフルエンサーと顧客をつなげるプラットフォームサービスである「toridori base」を通じて、マイクロインフルエンサー及び顧客企業への支援に積極的に取り組んで参りました。その結果、当連結会計年度の取扱高は6,852,158千円（前年同期比+19.4%）、売上高は3,222,096千円（同+56.8%）、売上総利益は3,032,581千円（同+61.0%）、営業利益は123,697千円（前年同期は営業損失370,842千円）、経常利益は115,513千円（前年同期は経常損失393,476千円）及び親会社株主に帰属する当期純利益は133,700千円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失565,223千円）となりました。

なお、当社グループはインフルエンサー・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載は行っておりません。

### (当社グループの事業の内容)

当社グループは下図の領域において、インフルエンサー支援サービスを行っております。各サービスの内容は以下の通りであります。

## 事業全体



(注) フォロワー数とは、インフルエンサーがSNS上でフォローされている人数のことを指します。

## (サービス別売上総利益)

当社グループは、売上総利益を重要な指標として捉えており、サービス別売上総利益は以下のとおりであります。

(単位：千円)

会計年度	四半期	toridori base	toridori ad	toridori promotion	toridori studio	toridori made	合計
2020年 12月期	第1四半期	2,721	79,149	20,081	31,709	—	133,662
	第2四半期	4,461	100,461	21,661	18,689	—	145,273
	第3四半期	6,934	85,363	26,963	20,496	—	139,758
	第4四半期	10,724	61,648	38,775	31,100	—	142,248
2021年 12月期	第1四半期	18,330	75,701	36,662	37,405	—	168,098
	第2四半期	33,592	85,403	42,404	51,250	—	212,650
	第3四半期	54,924	90,727	54,934	36,286	46,648	283,522
	第4四半期	79,284	83,026	66,981	30,293	54,765	314,350
2022年 12月期	第1四半期	89,647	129,417	69,062	24,222	61,877	374,226
	第2四半期	135,316	146,504	78,535	20,719	40,760	421,835
	第3四半期	198,377	154,326	73,548	31,416	82,485	540,154
	第4四半期	221,913	168,873	89,049	31,966	35,639	547,442
2023年 12月期	第1四半期	287,463	157,396	66,353	36,644	35,932	583,790
	第2四半期	437,452	142,016	70,664	8,661	85,473	744,267
	第3四半期	510,285	152,909	69,060	15,257	40,826	788,339
	第4四半期	589,868	107,435	117,262	11,519	90,097	916,184

## (2) 当期の財政状態の概況

当社の広告マッチング型サービスの大部分は、取扱高からインフルエンサーに対する報酬を差し引いた金額（純額）を売上高として計上しております。当社の売掛金は取扱高に対応して発生するものであり、買掛金はインフルエンサーに対する報酬に対応して発生するものであるため、売掛金残高は売上高に対して高い水準、買掛金残高は売上原価に対して高い水準となっております。

## (資産)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末より1,050,593千円増加し、3,289,194千円となりました。これは主に、売掛金が119,560千円減少した一方で、現金及び預金が440,099千円増加したこと及び前払金が446,099千円増加したことによるものであります。

## (負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末より916,950千円増加し、2,099,236千円となりました。これは主に、買掛金が65,174千円増加したこと、未払金が71,055千円増加したこと及び借入金が増加した630,225千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末より133,642千円増加し、1,189,958千円となりました。これは主に、資本金が847,130千円減少したこと及び資本剰余金が353,126千円減少した一方で、利益剰余金が1,333,956千円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より490,099千円増加し、1,671,898千円となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は以下の通りであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の減少は、11,082千円（前年同期は454,045千円の資金の減少）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上115,513千円、売上債権の減少154,014千円及び未払金の増加43,309千円により資金が増加した一方で、棚卸資産の増加25,571千円、前払金の増加446,099千円及び仕入債務の減少18,847千円により資金が減少したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は、110,871千円（前年同期は10,273千円の資金の減少）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入50,000千円により資金が増加した一方で、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出145,060千円により資金が減少したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の増加は、612,053千円（前年同期は1,429,977千円の資金の増加）となりました。これは、長期借入金の返済による支出237,889千円により資金が減少した一方で、短期借入金の増加400,000千円及び長期借入れによる収入450,000千円により資金が増加したことによるものであります。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、経済や社会活動が正常化に向けて進行している一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う世界的な原材料や資源価格の高騰、円安の進行などが物価上昇を引き起こし、当社グループを取り巻く環境は依然として不透明な状況が続くことが予想されます。

そのような状況下におきましても、当社グループが属するインターネット広告市場は拡大を続けており、インフルエンサーマーケティングへのニーズにつきましても、同様の傾向が続くと予想しております。

このような事業環境の下、今後の当社グループにつきましては、複雑化する顧客のニーズに対応するべくマーケティング組織を強化するとともに、既存サービスの深化、新サービスの育成及びインフルエンサーデータベースの構築に注力してまいります。

2024年12月期の見通しにつきましては、「toridori base」を中心とした堅調な売上高の増加を見込んでおり、引続き持続的な高成長と黒字幅の拡大に取り組んでまいります。

以上を踏まえ、2024年12月期の業績につきましては、連結売上高4,500百万円（前年同期比+39.7%）、連結売上総利益4,200百万円（同+38.5%）、連結営業利益450百万円（同+263.8%）を見込んでおります。

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,231,798	1,671,898
売掛金	823,481	703,921
棚卸資産	9,524	35,095
前払金	29,084	475,183
その他	52,829	26,778
貸倒引当金	△10,524	△13,394
流動資産合計	2,136,193	2,899,483
固定資産		
有形固定資産		
建物	47,306	47,666
工具、器具及び備品	28,970	30,796
減価償却累計額	△40,124	△52,610
有形固定資産合計	36,151	25,852
無形固定資産		
のれん	—	240,653
その他	—	20,831
無形固定資産合計	—	261,485
投資その他の資産		
差入保証金	65,635	67,527
繰延税金資産	—	33,057
その他	620	4,373
貸倒引当金	—	△2,585
投資その他の資産合計	66,255	102,373
固定資産合計	102,407	389,710
資産合計	2,238,601	3,289,194
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	513,835	579,009
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	145,407	224,774
未払金	208,032	279,088
契約負債	20,915	66,065
その他	66,144	171,541
流動負債合計	954,334	1,720,478
固定負債		
長期借入金	207,774	358,632
資産除去債務	20,176	20,126
固定負債合計	227,950	378,758
負債合計	1,182,285	2,099,236
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	897,130	50,000
資本剰余金	1,356,864	1,003,738
利益剰余金	△1,200,256	133,700
自己株式	—	△57
株主資本合計	1,053,738	1,187,380
新株予約権	2,577	2,577
純資産合計	1,056,315	1,189,958
負債純資産合計	2,238,601	3,289,194



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	2,054,814	3,222,096
売上原価	171,155	189,515
売上総利益	1,883,658	3,032,581
販売費及び一般管理費	2,254,501	2,908,884
営業利益又は営業損失(△)	△370,842	123,697
営業外収益		
受取利息	4	8
受取手数料	2,672	1,380
助成金収入	—	1,282
受取補償金	5,427	—
その他	3,246	1,072
営業外収益合計	11,351	3,743
営業外費用		
支払利息	5,108	9,914
株式交付費	3,403	—
上場関連費用	25,251	—
その他	223	2,011
営業外費用合計	33,985	11,926
経常利益又は経常損失(△)	△393,476	115,513
特別損失		
減損損失	178,195	—
特別損失合計	178,195	—
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△571,671	115,513
法人税、住民税及び事業税	2,470	14,871
法人税等還付税額	△3,753	—
法人税等調整額	△5,164	△33,057
法人税等合計	△6,447	△18,186
当期純利益又は当期純損失(△)	△565,223	133,700
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△565,223	133,700

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△565,223	133,700
包括利益	△565,223	133,700
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△565,223	133,700
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	559,734	△635,033	—	24,701
当期変動額					
新株の発行	797,130	797,130			1,594,260
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△565,223		△565,223
当期変動額合計	797,130	797,130	△565,223	—	1,029,036
当期末残高	897,130	1,356,864	△1,200,256	—	1,053,738

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	2,577	27,279
当期変動額		
新株の発行		1,594,260
親会社株主に帰属する当期純損失(△)		△565,223
当期変動額合計	—	1,029,036
当期末残高	2,577	1,056,315

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	897,130	1,356,864	△1,200,256	—	1,053,738
当期変動額					
減資	△847,130	847,130			—
資本剰余金から利益剰余金への振替		△1,200,256	1,200,256		—
親会社株主に帰属する当期純利益			133,700		133,700
自己株式の取得				△57	△57
当期変動額合計	△847,130	△353,126	1,333,956	△57	133,642
当期末残高	50,000	1,003,738	133,700	△57	1,187,380

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	2,577	1,056,315
当期変動額		
減資		—
資本剰余金から利益剰余金への振替		—
親会社株主に帰属する当期純利益		133,700
自己株式の取得		△57
当期変動額合計	—	133,642
当期末残高	2,577	1,189,958

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△571,671	115,513
減価償却費	15,239	13,987
のれん償却額	35,639	5,729
減損損失	178,195	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,591	1,649
受取利息及び受取配当金	△4	△8
支払利息	5,108	9,914
売上債権の増減額(△は増加)	△315,793	154,014
棚卸資産の増減額(△は増加)	32,900	△25,571
前払金の増減額(△は増加)	△29,084	△446,099
仕入債務の増減額(△は減少)	79,344	△18,847
未払金の増減額(△は減少)	59,355	43,309
その他の資産の増減額(△は増加)	11,127	53,745
その他の負債の増減額(△は減少)	45,703	97,295
小計	△452,348	4,634
利息及び配当金の受取額	4	8
利息の支払額	△4,759	△9,694
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	3,058	△6,029
営業活動によるキャッシュ・フロー	△454,045	△11,082
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	50,000
有形固定資産の取得による支出	△11,722	△2,772
有形固定資産の売却による収入	—	354
ソフトウェアの取得による支出	—	△21,426
敷金の返還による収入	1,449	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△145,060
その他	—	8,032
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,273	△110,871
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	400,000
長期借入れによる収入	—	450,000
長期借入金の返済による支出	△164,283	△237,889
株式の発行による収入	1,594,260	—
自己株式の取得による支出	—	△57
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,429,977	612,053
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	965,657	490,099
現金及び現金同等物の期首残高	216,141	1,181,798
現金及び現金同等物の期末残高	1,181,798	1,671,898

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、インフルエンズ・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	340.31円	383.47円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△203.41円	43.18円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	39.97円

(注) 1. 当社は、2022年10月11日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であるため記載していません。

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△565,223	133,700
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△565,223	133,700
普通株式の期中平均株式数(株)	2,778,693	3,096,399
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	248,758
(うち新株予約権(株))	－	(248,758)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類(新株予約権の数15,161個)。	－

(重要な後発事象)

該当事項はありません。